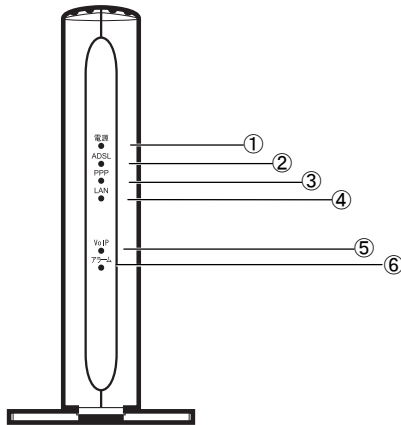
ＡＤＳＬモデムーＭＶ
追加説明書
(Ver.2.11)

２００４年１月

1. 前面ランプの表示方法の変更

本商品の取扱説明書 「1-2-1 前面図」（p.1-2）の内容が変更となります。
PPP ランプの表示と機能説明が変更になりました。

ランプの名称	表示（色）		機能説明
① 電源ランプ	緑	点灯	通電中
		消灯	電源が切れている時
② ADSL ランプ	緑	点灯	ADSL リンクアップ時
		点滅	トレーニング中 ADSL リンクアップ後、データが流れている時
		消灯	局側装置と接続されていない時
③ PPP ランプ	緑	点灯	PPP リンクアップ時
	赤	点滅	リンク確立中
	橙	点滅	認証実行中
		点滅	・ADSL ランプ点灯の場合、PPP 認証実行中 ・ADSL ランプ消灯の場合、初期設定で起動している（ADSL がトレーニングを開始すると消灯します）
		点灯	IP アドレスの取得に失敗
		消灯	PPP 停止中
④ LAN ランプ	緑	点灯	LAN リンクアップ時
		点滅	データが流れている時
		消灯	LAN リンクダウン時
⑤ VoIP ランプ	緑	点灯	IP 電話サーバと接続（IP 電話使用可能）
		点滅	IP 電話発信中/着信呼び出し中/通話中
	橙	点滅	加入電話発信中/着信呼び出し中/通話中
		消灯	IP 電話サーバと未接続（IP 電話使用不可能）
⑥ アラームランプ	赤	点滅	障害時
		消灯	正常時

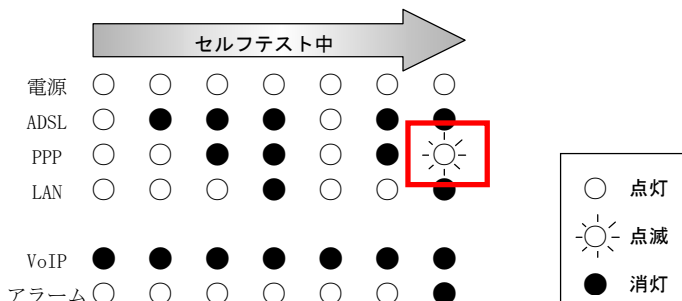
お知らせ

PPPランプは、接続先1（メインセッション）の状態を表示します。

2. 本商品立上げ時のランプ表示の変更

本商品の取扱説明書　「1-6 ADSL モデム-MV とパソコンの電源を入れる」（p.1-8）の内容が変更となります。
ADSL ランプの動作が変更になりました。手順２以降は取扱説明書にしたがってください。

1　本商品の電源を入れると、本体前面にあるランプが点灯することを確認してください。

電源を入れると、自動的にセルフテストが行われます。

アラームランプの点灯が終了したら、セルフテストが完了です。アラームランプが点滅していなければ、本商品が正常に動作していることを示しています。

お願い

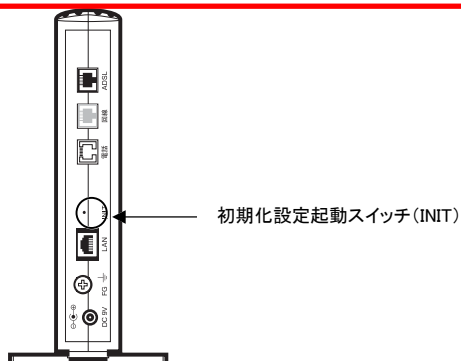
セルフテストによって異常が発見された場合は、アラームランプが点滅します。再度接続を見直したうえで、電源を入れなおしても、状況が改善されない場合は取扱説明書の故障の場合の連絡先（☞ p.4-18）へご連絡ください。

お知らせ

本商品が初期設定で起動している場合、セルフテスト完了時にPPPランプが橙色で点滅します。本商品の設定内容が初期設定から変更されている場合は点滅しません。このPPPランプの点滅はADSLのトレーニングが開始されるか、本商品の設定情報を変更すると消灯します。

3. 初期化方法の変更

本商品の取扱説明書 「4-2 初期化方法」（p.4-5）の内容が変更となります。
手順１の内容が変更になりました。手順２以降は取扱説明書にしたがってください。

1 本商品に電源を入れた状態で、本体背面にある初期化設定起動スイッチ（INIT）を、前面の ADSL、PPP、VoIP およびアラームの各ランプが点滅するまで、約 5 秒間押してください。

本商品のフラッシュメモリに書き込まれている設定情報を初期化して、初期設定で再起動します。

お願い

再起動が完了した後もINITスイッチを押し続けると、本商品は再起動を繰り返します。

お願い

初期設定をフラッシュメモリに書き込んでから再起動します。設定の書き込み中は、前面のADSL、PPP、VoIPおよびアラームの各ランプが点滅します。
再起動するまで本商品の電源を切らないようにしてください。フラッシュメモリの書き込み中に電源を切ると、本商品は動作しなくなります。

お知らせ

PPPランプを見る角度によっては、緑と赤の点滅に見えることもありますが、異常ではありません。